



町制施行10周年記念

沖縄県西原町青少年ふれあいの会

主催 沖縄県西原町・西原町教育委員会

21世紀へ友情の輪を！

// 市内の子供たちと交流 //

二十七日には都倉市長をはじめ市内の小中学生など六十三人が出迎え文化会館で歓迎レセプションが行われました。レセプションでは、地元の子供たちを代表して谷村第一小学校六年生の中村聖子さんが「山梨には海はないけれど日本一の富士山があります。」と歓迎の言葉を述べました。これに対し西原町の比嘉真由美さん（中学二年）が「沖縄は他県との交流の機会が少ないので楽しみにしていました。」とあいさつしました。

このあと都留市ガールスカウトの「鼓笛演奏」や空手クラブの「演武」が行われ、西原町の子供たちも郷土芸能「谷茶前（タンチャメ）」と民族衣装をまとっての「子供エイサー」を披露しました。

一行は、三日間に渡り都留の子供たちと一緒に「都留市の文化と歴史勉強会」、「バーベキュー」、「キャンプファイヤー」、「芝スキー」などを行い交流を深めました。

私たちには見なれたこの山の緑も、きっと沖縄の子どもたちにとっては素晴らしい経験として心に残ったことでしょう。

お別れのあいさつの中で都倉市長は、「沖縄の青少年との交流をとおして、その歴史や文化にふれ、友情と連帯の精神を養い、夢と希望、自信と勇気ある青少年の育成のために息の長い交流をしていきたい。」と約束し、一行五十三人は都留での思い出を胸に帰路につきました。



サンパーク都留でグラススクーターに挑戦



バーベキューで楽しく交流